

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	地すべり防止		
市町村名	山ノ内町	ふりがな 箇所名	おとみざわ 乙見沢		工期 (年度)	当初	H13 ~ H17
当初事業費	327,023 千円		費用対効果	当初		-	実績
最終事業費	222,328 千円		評価時	1.95	完了後経過年数	5年	
事業目的	地すべりが発生している地域内の斜面の安定を図り、林道、一級河川、用水路への被害を防止する。						
事業等経過	当初計画内容	山腹工3.00ha、鋼管杭32本、集水ボーリング工1,675m、水路工114m、伏工1,745m ²					
	最終事業内容	山腹工3.00ha、鋼管杭38本、集水ボーリング工 885m、水路工 88m、伏工2,049m ²					
	変更理由	調査ボーリング結果による事業の見直しを行い、全体計画及び全体事業費を変更した。					
費用対効果の算定の基礎となった要因の変化							
当初時の費用対効果は算定していない。							
社会経済情勢の変化							
特になし							
評価内容							ランク
事業効果の発現状況(S:目的を超えた達成 A:達成した B:概ね達成 C:達成したとはいえない)							A
事業完了後から現在まで、新たな地すべりの兆候は見られず安定した状況である。							
事業実施に伴う自然環境の変化(S:環境がよくなった A:影響なし B:影響あり C:影響が大きい)							B
工事に伴う一時的な環境変化はあったものの、環境への影響の少ない工法を採用しているため、影響は最小限に留められた。							
施設の維持管理状況(S:地域の人たちの参加あり A:適切にされている B:やや不十分 C:適切にされていない)							A
県が必要に応じ、点検・管理を行っている。							
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)							A
工事の必要性、納得度、重要性については、約8割の方から評価されている。							
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)							A
当事業としての改善措置の必要性はない。							
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している -:特になし)							-
特になし。							
部意見	事業実施後、降雨・融雪期にも地すべり被害の発生はなく、地域の安全・安心が図られている。			政 評 意 見	策 課 見	地すべり活動が沈静化し、一定の効果が認められる。	
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等							
今後、状況に応じて地すべりの挙動を監視するとともに、必要に応じてボーリング暗渠工の洗浄等、適切な維持管理を行い、地すべり防止工事の効果を持続させていく必要がある。また、異変が生じた際、早期の情報収集を図るため、地域との連携を密にしていく必要がある。							

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	地すべり防止
市町村名	山ノ内町	ふりがな 箇所名	おとみざわ 乙見沢		

アンケートの方法及び対象

(方法)

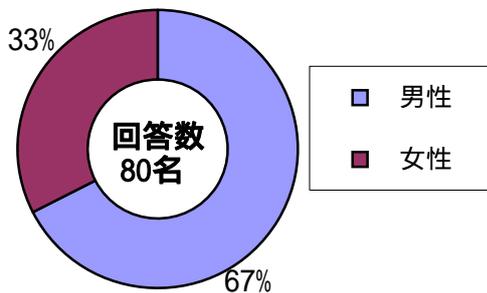
山ノ内町役場の協力を得て、対象者(渋、横湯地区)に回収日を定めたアンケート用紙を配布し、区長による回収により実施した。

(対象)

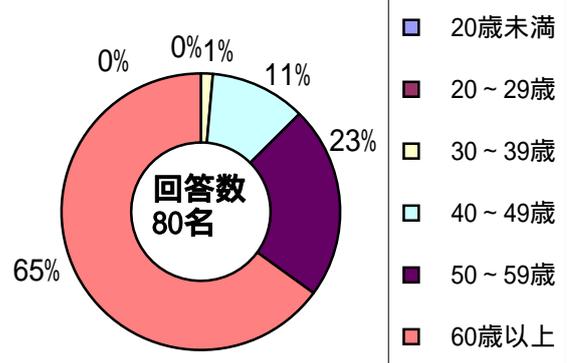
対象区域の全135戸(回答戸数80戸、回収率59.3%)

アンケート結果

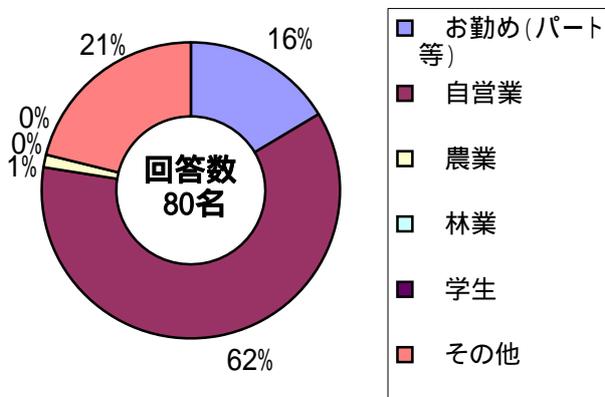
1 性別



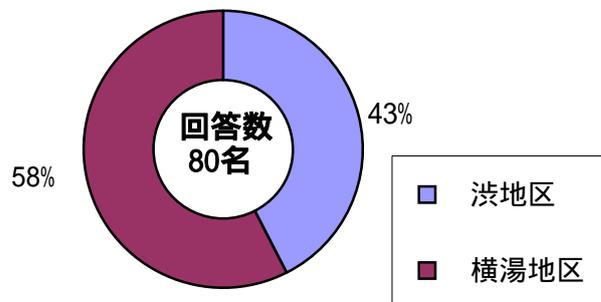
2 年齢



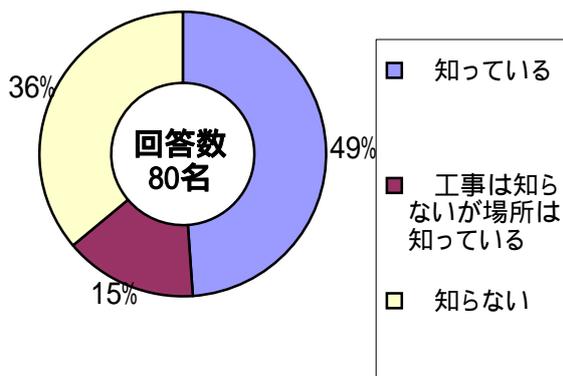
3 職業別



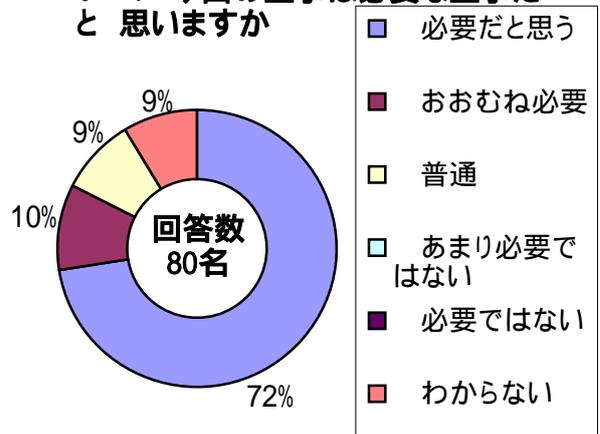
4 地域別



5 この事業をご存知でしたか



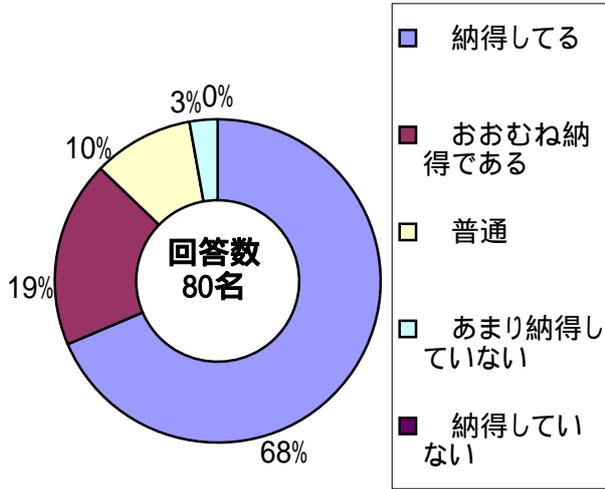
6-1 今回の工事は必要な工事だと思いますか



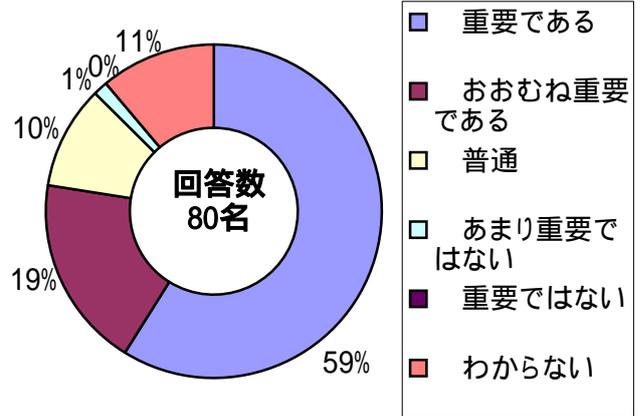
5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	地すべり防止
市町村名	山ノ内町	ふりがな	おとみざわ	箇所名	乙見沢

アンケート結果

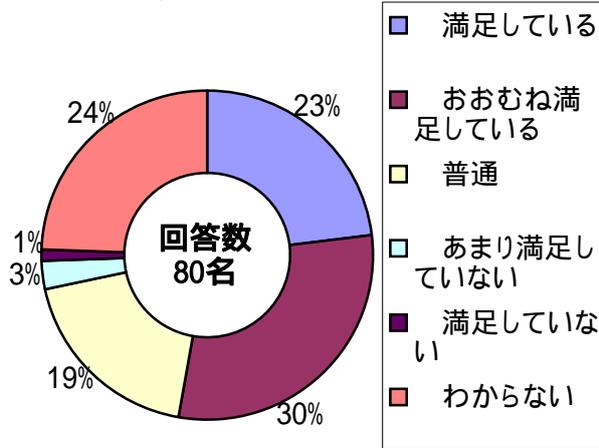
7-1 行われた工事に税金が使用されたことに納得しますか



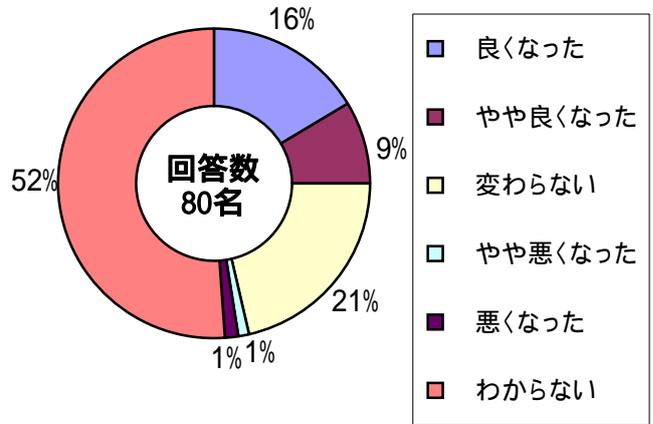
8-1 行われた工事は地域社会にとって重要だと思いますか



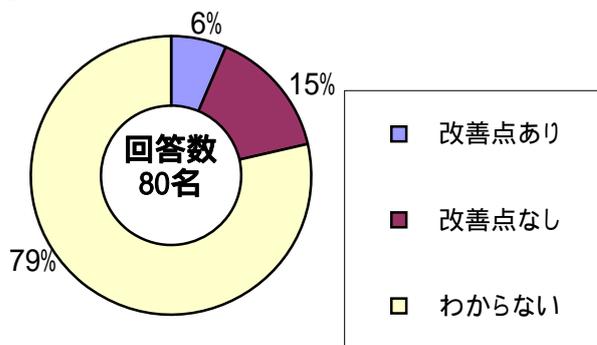
9-1 この事業が完成した結果をみて、満足していますか



10-1 自然環境について施行前と比べて変化はどうですか



11-1 行われた工事について改善した方がよいと思われる点がございませうか



5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	地すべり防止
市町村名	山ノ内町	ふりがな 箇所名	おとみざわ 乙見沢		

アンケート結果

問6-2

行われた工事は、あなたにとって必要な工事だとおもいますか。質問の箇所を知らない方も工事の目的から判断してお答えください。また、さしつかえなければその理由をお聞かせください。

必要だと思う(58名内22名記載)

- ・二次災害を防ぐ為、必要だと思う。
- ・土石流などがおこれば、被災の可能性はある。
- ・土石流等、心配されるから。
- ・地すべり地域なので、横湯川の土石流の恐れがあったため。
- ・土石流から渋地区を守るため。
- ・渋地区から見ると落合地区とともに地すべりが恐いので防止対策は必要。
- ・土砂災害により横湯川が氾濫する恐れがあるといけないので。
- ・災害があるものとして考えることが大切です。(同意見他3)
- ・いつ土砂崩落があるのか心配です。
- ・地すべり防止が将来の災害に役立つ。
- ・少しの雨でもすぐに水が濁るから心配していた。
- ・大雨等が降り、水がたまり、土石流を押し流した場合、大水害となると聞いて居ります。
- ・土石流がおきてからでは遅い。
- ・関係している流域に住んでいるため。
- ・土石流の心配が有るから。
- ・川の下に住んでいるから。
- ・土砂崩れなどがあると危ないから。
- ・山ノ内町の平地と志賀高原を結ぶ国道の迂回路として必要であり、できれば道路(林道)の保守保全のための事業が欲しい。
- ・土石流の危険を未然に防ぐために絶対必要です。

おおむね必要(8名内2名記載)

- ・横湯川は、堤防(渋温泉側道路)が高いのであまりさしつかえないと思いますが、温泉街に土砂が流れ出ると道路状態が悪くなる。
- ・工事中に視察致しました。大変な工事ご苦労様でした。

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	地すべり防止
市町村名	山ノ内町	ふりがな 箇所名	おとみざわ 乙見沢		

アンケート結果

問7-2

行われた工事に税金が使用されたことに納得しますか。質問の箇所を知らない方も工事の目的から判断してお答えください。また、さしつかえなければその理由をお聞かせください。

納得している(48名内11名記載)

- ・二次災害を防ぐ為、必要だと思う。(同様意見他2)
- ・地すべり防止井戸を掘って、だんだん地すべりが少なくなってきた。
- ・災害を防ぐのに役立つと思う。
- ・関係している流域の住民生活や産業等を考えた場合、公共性は高い。
- ・公共事業に税金投入問題なし。
- ・町民に役立つから。
- ・土木工事は大きな金が掛かり、目立たないが国の制度資金を利用して地元負担金を払っても町内の事業を計画して欲しい。
- ・住民の生命・財産を守る為に必要。
- ・町単位では不可能なため。

おおむね納得している(13名内4名記載)

- ・必要な工事だとは思いますが、本当にそうなのか良くわかっていない。
- ・事業費など特に工事前には知らされてなく、どこの会社が入札したのかさえ知らない。
- ・危険なところは手を入れて行かなければならない。
- ・個人ではできないため。

普通(7名内2名記載)

- ・治山治水は国が行うべきだと思う。
- ・公共事業なら税金で仕方ない。

問8-2

行われた工事は地域社会にとって重要だと思いますか。また、さしつかえなければその理由をお聞かせください。

重要である(47名内10名記載)

- ・二次災害を防ぐ為に必要。(同様意見他2)
- ・住民の生命・財産を守る為に必要な工事。
- ・水害・災害を防ぎ町民が安心して生活できるようにするため。
- ・小規模のうちに改修した方が金がかからない。
- ・住民・観光客の安全のため重要な工事である。
- ・災害がおきれば困る。
- ・地域社会を保持するための重要性は高い。
- ・被害が出てからでは遅い。

おおむね重要である(15名内2名記載)

- ・被害が出てからでは遅い。(同様意見他1)

普通(8名内2名記載)

- ・安全性の問題は一部の人達の判断。
- ・良くわかっていない。

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	地すべり防止
市町村名	山ノ内町	ふりがな 箇所名	おとみざわ 乙見沢		

アンケート結果

問9-2

この事業が完成した結果をみて、満足していますか
また、さしつかえなければその理由をお聞かせください。

満足している(17名内5名記載)

- ・災害がなくなるかと思いき精神的に安心出来る。
- ・地すべり防止対策と緑化が行われている。
- ・住民・観光客の安全のため重要な工事である。
- ・現地を直接見ていないが、大きな工事と思われるので満足できる。
- ・安心できる。

おおむね満足している(22名内1名記載)

- ・目で見たところ概ね満足している。

普通(14名内3名記載)

- ・100%安全とは言えないのが現状なので。
- ・まだ雨が降ると川の水が濁る。
- ・最近、気象状況も変化してきて、雨が多く(3、4日降り続く)まとまって降るので、工事が完了しないと暮らせない。

やや悪くなった(2名内2名記載)

- ・追加した工事を考えていただきたい。
- ・この工事に関する広報が少々不十分だったように思う。

わからない(18名内6名記載)

- ・現場を見ていないので何とも答えられない。
- ・完成した結果が実感ない。
- ・現地へ行ってないので知りません。
- ・危険箇所が多方面にあるため。
- ・大雨の時はいつも心配だ。
- ・現場を見ていないので判断できない。

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	地すべり防止
市町村名	山ノ内町	ふりがな 箇所名	おとみざわ 乙見沢		

アンケート結果

問10-2

事業の実施により、大気環境や水環境、植物や動物、景観などの自然環境の状況は、施工前と比べてどう変化しましたか。また、さしつかえなければその理由をお聞かせください。

良くなった(13名内2名記載)

- ・地すべりで赤茶けた山肌よりも緑化した斜面の方が良い。
- ・景観や自然環境は一時的に変わっても自然を壊すということにはならない。一旦、災害が起きた時の方が問題だ。よく自然破壊と言われるが自然は驚くほど回復して甦ると思う。

変わらない(17名内1名記載)

- ・上流部で少し離れているので、見た目での状況は変わりはないと思う。

わからない(41名内4名記載)

- ・その場所に行った事はありません。(同様意見他1)
- ・アンケートで知ったから現場を見ていない
- ・雨が降れば川の水が濁る。

問11-2

行われた工事(完成した施設)について改善した方がよいと思う点がございましたか。改善ありと回答した方は、さしつかえなければその理由をお聞かせください。

改善点あり(5名内3名記載)

- ・これからもより良い安全策は必要だと思うので、これで完成・・・と手離しに喜べない。
- ・山ノ内町長、中野市長と共に県会議員2名に河川内の土砂を撤去するよう、大至急県へ要請すること。これが政治だ。大洪水が出たらどうするのか。
- ・地すべり地帯のため、工事用道路のための自然破壊である。

わからない(63名内1名記載)

- ・現地を知らないので判断できない。現地視察を計画して欲しい。

問12

アンケート箇所に対してその他の御意見・御要望等がございましたらお聞かせください。

(9名記載)

- ・アンケートの目的がわからない。無駄な経費。地区説明会で充分です。(同様意見他1)
- ・工事現場を見ていないので分かりません。
- ・このアンケートは私には何も分かりません。地域での事なのに分かっていない人の方が多いのではないのでしょうか？
- ・河川内の草刈をしても三日もたてば元通りだ。そんなのただのパフォーマンスだ。毎日役場に通っていて分らないか？
- ・大雨が降るとまだ横湯川は泥水が流れてきます。他にも土留め等必要な箇所があるように思われます。
- ・今までにこのようなアンケートは書いたことがないけれど、今回のアンケートの意味がわかりません。何か問題があったのですか？
- ・復旧工事は良い事だと思います。
- ・現状が将来的に維持できるのかが問題。(治山活動が必要)

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	地すべり防止
市町村名	山ノ内町	ふりがな 箇所名	おとみざわ 乙見沢		

アンケート結果

問13

この箇所に限らず、公共事業について御意見等がございましたらお聞かせください。

(20名記載)

- ・アンケートは、身近な公共事業の時にやってほしいと思います。
- ・平成23年7月28日の大雨の時、横湯の表通りの山が崩れてきた。枯葉と粘土質の土砂で川が埋まり吹き出して、玄関の内迄入って来た。裏山(オキ平)の砂防工事をお願いします。
- ・地域の意見を聞いて、早急に対応して欲しい。
- ・横湯川上流及び温泉街裏山の地すべりの改善をお願いしたい。
- ・出来れば工事内容を明確に教えて下さい。
- ・問11-1で回答するべきですが全体的について述べさせていただきます。今回の工事は私自身大変ありがたく感謝しておりますが、河川の上流をやってもらったので、次は下流の横湯川と夜間瀬川の河床をお願いします。山ノ内町は観光地なので景観の観点からも大至急お願いします。
- ・最近特に異常気象(豪雨)が見られる。そんなことを考え思い対策を講じてほしい。
- ・必要なものは実施しなくてはならないと思います。
- ・最近の天候は不順なので、集中豪雨的な雨降りが多く、予想以上の雨量が心配です。二重、三重の安全策を興ずるべきであると思います。
- ・環境保全・自然保護・景観をまず大切に考えないといけない。やたらにダムを作ったりすることには絶対反対です。さもないと諫早湾干拓のようなおろかな公共事業が増えるばかりです。
- ・横湯ダムの県の計画河床線に誤りがあり、計画河床にするにはダムを約4km下げないと、とんびの湯源泉が埋まってしまう。(ダム内の土砂の取り除きを望む)
- ・住民の生命財産を守るために必要な公共事業は行ってほしい。
- ・大噴水の計画があるとのこと。渋地区では皆さん大反対です。もし議会で承認されれば、議会そのものの存在が疑われます。他にいくらでもやるがあります。地獄谷の駐車場から地獄谷へのアクセスはいかがか？お客さんから文句がでています。改善してほしい。
- ・渋、横湯地区の急傾斜地保全の事業を少しずつでも実施してほしい。角間川の湯の原地籍上流の堤防嵩上げ工事をぜひ実施してほしい。
- ・昨年から渋温泉寺東側の山際で木の根が目立つようになり、春雪どけと共に土石が崩れてきます。また、木が墓石寄りに倒れてきているので見回りをお願いしたい。
- ・新聞記事によれば低価格入札が多い。安くて良い物はない。点数の悪い業者を排除してほしい。
- ・横湯地区の危険箇所についても早急に事業を行ってほしい。旅館も多く、万が一、災害が起きた場合の被害は図り知れない。その影響は渋温泉に止まらず、全町の宿泊業に及ぶと思われます。
- ・二次災害のないよう、しっかり見廻ってほしいと思います。横湯地区も地滑りのため早めの検討をお願いします。
- ・工事の場所も知りませんでした。山を背負っている湯田中から渋温泉地獄谷志賀は怖い所です。
- ・渋温泉、9つの外湯を楽しみに来る観光客や地元の方のために、大雨が降って土砂などが温泉に入り込まないよう、常に渋の湯はきれいな湯の湧き出る、うるわしの土地(場所)であるよう、役場の配慮をお願いします。

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山林の復旧等の治山	事業名	地すべり防止
市町村名	山ノ内町	ふりがな 箇所名	おとみざわ 乙見沢		

施工前状況



施工後の状況



現在の状況

